

No. 2484

## 岩湧山

日 時 : 10月25日(日) 晴れ

参 加 : 曾和、宮本、岡本、榎谷、以倉、佐々木(L.記) 6名

少し冷たい風が有りましたが天候に恵まれ、岩湧山のススキを楽しんできました。

いい季節とあって、河内長野からのバスは臨時便でハイカーの列をこなす。我々も、いくつものパーティーと共に滝畑ダムから出発(10:00)

ダイヤモンドトレールのギザギザの登り道に、ゆっくりと足を進める。石ころで歩きにくい所もあるが、通り抜ける風に助けられ、気持ちのいいハイキングを楽しむ事ができた。

紅葉には未だ早いですが、いつもは嫌われ者のウルシが真っ赤に色付いてきれいだ。

目の前の鉄塔からはさほどの登りはないが、階段道が延々と続く。このあたりからススキが目立ち始め、岩湧山の山頂への最後の登りは銀色になびくススキの原である。

肌寒いほどの風ではあるが、輝くススキの原は青空に映えて何とも美しい。この眺めが、秋の人気スポットだ。

岩湧山(897.2m)山頂は、昼時とあって色取り取りのハイカーでいっぱい。

我々は、少し先の東峰近くで昼食にする。ポカポカとした日当たりと、そよとした風に包まれて気持ちのいい昼食タイムを過ごす(1:50~12:30)。

お腹もいっぱいになったところで、紀見峠駅を目指して整備された階段道を下山。

下りは、五ツ辻・阿弥陀山前分岐・根古峰への分岐(13:30)、ダイヤモンドトレールを三合目分岐へと、皆さん元気に歩く。

この三合目分岐から紀見峠駅に向かって下山。途中から舗装道となり越ヶ滝分岐へ、ここで根古川沿いの舗装道を駅へと一直線。左に国民宿舎紀伊見荘を見ると、駅はすぐそこである(14:30)

紀見峠駅で、車の曾和さんと別れて大阪へ。途中、河内長野で反省会。秋の一日、楽しく体を動かす事が出来ました。お疲れさんでした、解散！。



(岩湧山、山頂手前)



(山頂付近のススキ)



(岩湧山山頂)